

不動産ジャパンに追加すべき情報の概要

不動産取引に関する知識の少ない消費者を念頭に、特に重要なポイントが概観できるよう整理

1. 主な情報項目

1 資金計画上の重要なポイント

(1) 自己資金として必要な諸費用

物件を購入するために準備すべき自己資金（頭金の相場、住宅ローンに関する費用（融資手数料、ローン保証料、各種保険料）、各種税金（印紙税、登録免許税等）その他費用（仲介手数料等）の種類）
その他住宅の購入時に必要な費用（引越費用その他の費用の種類）
住宅の保有に必要な費用（税金の種類、管理費等）
購入後の余裕資金の備えについて

(2) 住宅ローン

貸出主体の種類（公的機関・民間機関）
住宅ローンの主な種類・特徴（固定・変動/元利均等・元金均等 等）
無理のない借入金額とするために
住宅ローン借入に際してのチェックリスト

2 広告の読み方

広告から読みとれる物件情報の解説
必要な表示事項・表示してはならない事項の解説
不当表示の例
不動産広告のチェックリスト

3 契約の基礎知識

(1) 不動産取引の主な形態（売主・買主/代理/媒介の解説）

(2) 媒介契約

媒介契約の種類（専任媒介契約・専属専任媒介契約・一般媒介契約の概要）
標準媒介契約約款（約款記載事項の概要）
媒介報酬（報酬告示の概要）

(3) 重要事項説明（チェックリスト）

(4) 売買契約

契約書の記載事項
手付金の性格、保証制度等
解除条項等（ローン特約/買い換え条項/手付金解除/損害賠償額の予定/違約金/クーリング・オフ）の概要、留意点等

(5) その他の留意事項（瑕疵担保責任、住宅性能評価、原状回復等の解説）